KOSUKE KITAJIMA CUP 2020 取材要項

公益財団法人東京都水泳協会

1.取材申請

標記競技会の取材には、事前の取材申請書(指定様式)による申請が必要です。必要事項を記入の上、期日までに指定の方法で申請を行ってください。締め切り後の申し込みや、当日会場での直接の申し込みは、お受けいたしかねますので、予めご了承ください。

申請締め切り 令和2年1月17日必着

申 請 方 法 e-mail jimu@tokyo-swim.org (申請書を添付送信してください)

2. 公式記者会見について

1月23日(木)に記者会見を予定しています。(時間未定)

場 所 東京辰巳国際水泳場第1会議室

受 付 関係者入口(警備員室前)

出席者 注目選手数名・北島康介大会委員長

詳細は後日発表します。

3. 大会当日について

(1)受付

関係者入口(警備員室前)に受付を設けます。入館の際は必ず受付を済ませてください。 入館時間 8:00~

AD カードまたはビブスを貸与します。館内では必ず着用してください。

複数日間の取材であっても、1日毎に受付を行ってください。

退館の際に AD カード・ビブスの返却をお願いします。

(2)プレスワーキングルーム

当日配布する館内図を参照してください。機材、貴重品の管理は各自でお願いします。 アリーナを含め Wi-Fi の準備はありません。

(3)取材エリア(館内図を必ず確認してください)

ペン記者席(ペン記者のみ)

- ・プールサイドにペン記者席を設置します。席はフリースペースとなります。
- ・ペン記者席からの撮影はできません。

ミックスゾーン(ペン記者・スチールカメラ・ENG)

- ・取材は基本的に ENG クルーペン記者の順番となります。
- ・取材は決勝競技時のみ実施とします。特別な事情により予選での取材を希望される場合は報 道担当にご相談ください。
- ・状況により立入り数を制限する場合があります。

・諸事情により選手が取材に対応できない場合がありますのでご了承ください。

プールサイド (スチールカメラ)

- ・撮影エリアをプールサイドに設けます。丸椅子に座り1脚での撮影をお願いします。
- ・表彰式の撮影は係の指示に従ってください。

観覧席・電光表示板下(ENG・スチールカメラ)

- ・観覧席に撮影指定エリア(ENGのみ)を設けます。後方の観覧者の妨げにならないよう撮影 してください。
- ・電光表示板下の2階スペースからの撮影は、報道担当までご相談ください。

(4)その他

アリーナ内は土足厳禁です。素足または室内履きをご利用ください。

会場内の選手席及びサブプールは、立ち入り不可及び撮影不可となります。

会場内では AD カードまたはビブスの着用をお願いします。

状況により、取材エリア、取材方法を変更する場合があります。係の指示に従ってください。

指定エリア以外での取材(撮影を含む)および立ち入りは一切お断りします。

タイムテーブルは、本協会のホームページで公開します。

追加情報は随時ホームページで公開します。

備考

- (1) インターネットメディア単体での取材申請は受け付けておりません。
- (2)インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ(無料による情報提供に限る)は静止画像の掲載が可能です。ただし、この報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。
- (3)インターネットに掲載した情報は無償で閲覧できることを前提としており、有償での掲載はお断りしています。
- (4)(公財)東京都水泳協会、(公財)日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷したりするなど、日本水泳界にとって不利益となる活動を行った場合は、対応策を検討する場合もあります。
- (5)フリーランスの方は、取材申請書に掲載媒体名、掲載日、掲載内容を必ず明記して、編集長押印の上ご提出ください。

【担当者連絡先】

公益財団法人東京都水泳協会 専務理事 内田 孝太郎

〒150-0012

東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル 8 F TEL/FAX 03-5422-6147 / 03-5422-6241

E-mail: uchida@tokyo-swim.org